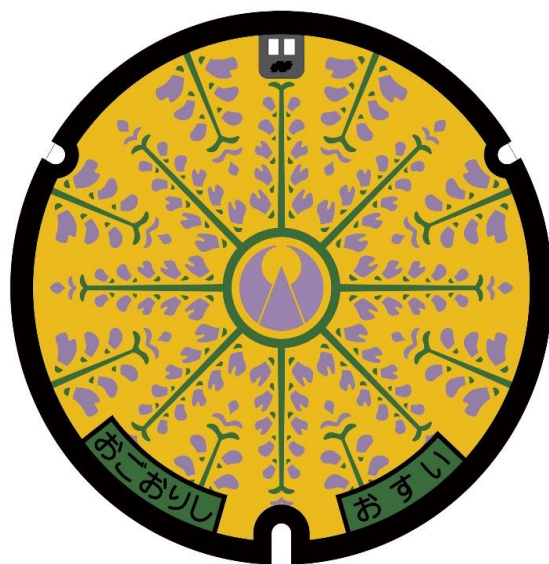


令和3年度 下半期
下水道事業 業務状況説明書



令和4年5月31日

小 郡 市

目 次

	頁
1. 事業の概要	
(1) 予算の執行状況	1
(2) 業務に関する事項	1
(3) 工事に関する事項	2
(4) 企業債の状況	2
(5) 一時借入金の状況	2
2. 経理の状況	
(1) 損益計算書	3
(2) 貸借対照表	3
(3) キャッシュ・フロー計算書	3
3. 令和4年度の下水道事業について	
(1) 事業の経営方針	4
(2) 予算の概要	4

1. 事業の概要

(1) 予算の執行状況

単位：円（税込）、%

項目	年度	収入			支出		
		予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率
収益的 収支	令和3年度 下半期	1,698,522,000	1,101,007,002	64.8	1,733,811,000	874,156,326	50.4
	令和2年度 下半期	1,690,990,000	1,086,851,734	64.3	1,714,909,000	863,565,427	50.4
	増減	7,532,000	14,155,268	-	18,902,000	10,590,899	-
	令和3年度 上期からの 累計額	1,698,522,000	1,735,196,238	102.2	1,733,811,000	1,684,700,631	97.2
資本的 収支	令和3年度 下半期	1,016,108,000	747,700,531	73.6	1,529,578,000	1,018,611,612	66.6
	令和2年度 下半期	953,283,000	763,621,986	80.1	1,417,579,000	1,009,541,261	71.2
	増減	62,825,000	△ 15,921,455	-	111,999,000	9,070,351	-
	令和3年度 上期からの 累計額	1,016,108,000	940,679,596	92.6	1,529,578,000	1,402,136,944	91.7

※予算額及び執行額には、前年度からの繰越額を含む。

(2) 業務に関する事項

項目	令和3年度下半期	令和2年度下半期	増減
有収水量	2,317,763m ³	2,300,856m ³	16,907 m ³
排水設備工事確認申請件数	190件	193件	△ 3件

(3) 工事に関する事項

単位：円（税込）

工事名	契約額 (下段は全体 契約額)	着工年月日	竣工年月日	備考
今隈地内污水枝線8工区築造工事	△ 398,200 (32,477,500)	R3. 7. 1	R3. 11. 12	変更契約
光行地内污水枝線2工区築造工事	985,600 (35,191,200)	R3. 7. 7	R3. 11. 19	変更契約
光行地内污水枝線3工区築造工事	△ 377,300 (62,080,700)	R3. 8. 2	R4. 2. 4	変更契約
上西地内污水枝線10工区築造工事	14,257,100 (60,964,200)	R3. 8. 4	R4. 3. 18	変更契約
下鶴地内污水枝線1工区築造工事	3,790,600 (53,025,500)	R3. 8. 4	R4. 2. 15	変更契約
平方地内污水枝線1工区築造工事	△ 741,400 (59,503,400)	R3. 8. 26	R4. 3. 4	変更契約
立石地内污水枝線6工区築造工事	628,100 (58,136,100)	R3. 8. 26	R4. 2. 4	変更契約
三沢地内污水枝線築造工事	△ 11,000 (1,670,900)	R3. 9. 7	R3. 10. 29	変更契約
下西地内污水枝線築造工事	2,200 (2,378,200)	R3. 9. 17	R3. 11. 19	変更契約
古賀地内下水道マンホール蓋4工区取替工事	310,200 (8,725,200)	R3. 9. 10	R4. 1. 28	変更契約
下鶴地内污水枝線2工区築造工事	14,691,600	R3. 11. 16	R4. 2. 25	
今隈地内污水枝線9工区築造工事	24,126,300	R3. 11. 18	R4. 3. 11	
道園マンホールポンプ場設備工事	15,901,600	R3. 12. 14	R4. 3. 14	
高島マンホールポンプ場設備工事	15,464,900	R3. 12. 15	R4. 3. 14	
井上地内污水枝線9工区築造工事	11,782,100	R3. 12. 16	R4. 3. 9	
下水道舗装本復旧工事（その1）	7,705,500	R3. 12. 28	R4. 3. 14	
新島マンホールポンプ場ポンプ取替工事	4,950,000	R3. 10. 7	R4. 2. 28	
井上地内污水枝線8工区築造工事	59,396,700	R3. 8. 19		翌年度へ 繰越

※変更契約は（ ）内に全体の工事費を記載している。

(4) 企業債の状況

単位：円（税抜）

上半期残高	下半期借入高	下半期償還額	下半期末残高
10,900,391,201	630,026,000	372,817,990	11,157,599,211

(5) 一時借入金の状況

単位：円（税抜）

上半期残高	下半期借入高	下半期償還額	下半期末残高
300,000,000	0	300,000,000	0

2. 経理の状況

(1) 令和3年度 小郡市下水道事業損益計算書 (税抜) (令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

		※【 】内は令和3年度の決算	
1	営業収益	449,444,205	【 869,883,325】
2	営業費用	763,978,294	【1,466,901,386】
	営業損失	<u>314,534,089</u>	<u>【 597,018,061】</u>
3	営業外収益	559,191,427	【 730,961,793】
4	営業外費用	78,540,240	【 157,349,123】
	経常利益	<u>166,117,098</u>	
	経常損失		<u>【 23,405,391】</u>
5	特別利益	29,804,658	【 29,804,658】
6	特別損失	0	【 0】
	当期純利益	<u>195,921,756</u>	<u>【 6,399,267】</u>
	当年度未処分利益剰余金	<u>347,313,267</u>	<u>【 347,313,267】</u>

(2) 令和3年度 小郡市下水道事業貸借対照表 (税抜) (令和4年3月31日)

(単位：円)

		※【 】内は下半期の増減額	
資 産 の 部			
1	固定資産	24,878,578,361	【 285,137,467】
2	流動資産	601,375,820	【 △ 32,637,353】
	資産合計	<u>25,479,954,181</u>	<u>【 252,500,114】</u>
負 債 の 部			
3	固定負債	10,387,080,449	【 △ 140,492,762】
4	流動負債	894,445,617	【 178,974,118】
5	繰延収益	10,254,096,133	【 △ 123,587,323】
	負債合計	<u>21,535,622,199</u>	<u>【 △ 85,105,967】</u>
資 本 の 部			
6	資本金	3,568,902,167	【 141,684,325】
7	剰余金	375,429,815	【 195,921,756】
	資本合計	3,944,331,982	【 337,606,081】
	負債資本合計	<u>25,479,954,181</u>	<u>【 252,500,114】</u>

(3) 令和3年度 小郡市下水道事業キャッシュ・フロー計算書 (令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

		※【 】内は令和3年度の決算	
1	業務活動によるキャッシュ・フロー	171,732,166	【 312,929,700】
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 360,684,177	【 △468,407,353】
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	98,892,335	【 29,299,499】
	資金増加額 (又は減少額)	△ 90,059,676	【 △126,178,154】
	資金期首残高	<u>241,953,416</u>	<u>【 278,071,894】</u>
	資金期末残高	<u>151,893,740</u>	<u>【 151,893,740】</u>

3. 令和4年度の下水道事業について

(1) 事業の経営方針

下水道事業は、健康で快適な生活環境の確保、浸水の防除、そして公共用水域の水質保全を図るうえで、欠くことができないものです。

本市では、昭和60年度に流域関連公共下水道事業として事業を開始し、現在は筑後川中流右岸流域を中心に整備を進めています。

しかし、今後の人口減少や節水型機器の普及に起因する使用料収入の減少、施設の老朽化による更新投資の増大など、下水道を取り巻く経営環境は年々厳しさを増しています。

こうした中、住民サービスを将来にわたって安定的に供給するために、経営・資産等の状況を的確に把握し、下水道事業の効率化及び健全化に取り組んでいきます。

令和4年度は、昨年度に引き続き、干潟、平方、下鶴、光行、佐野古、立石、今隈地区の汚水管渠の布設を進めていきます。

また、ストックマネジメント計画に基づく改築事業を実施し、老朽化の抑制と建設投資の平準化を図っていきます。

(2) 予算の概要

単位：千円（税込）

款	項	令和4年度	令和3年度	増減
1	下水道事業収益	1,725,027	1,721,538	3,489
	1 営業収益	966,312	966,897	△ 585
	2 営業外収益	750,391	745,544	4,847
	3 特別利益	8,324	9,097	△ 773
2	下水道事業費用	1,732,967	1,723,641	9,326
	1 営業費用	1,586,682	1,564,048	22,634
	2 営業外費用	144,284	157,592	△ 13,308
	3 特別損失	1	1	0
	4 予備費	2,000	2,000	0
3	資本的収入	1,124,253	1,076,631	47,622
	1 企業債	789,824	759,250	30,574
	2 補助金	177,482	161,775	15,707
	3 負担金	13,747	13,921	△ 174
	7 出資金	143,200	141,685	1,515
4	資本的支出	1,635,305	1,577,044	58,261
	1 建設改良費	865,349	834,489	30,860
	2 借入金償還金	769,956	742,555	27,401

※予算額には、前年度からの繰越額を含む。